

## 「地域やる気支援補助金」に関する今後の検討課題について

### 1 年度当初からすぐに補助事業に着手できる方策を検討する

地域からの要望に、季節を特定したイベントなど、4月当初からすぐに「地域やる気支援補助金」を活用して事業を実施したい旨の要望が数多くありました。

現在のスケジュールでは、5月上旬となっている選考委員会の開催を、前年度に実施する方策について検討してまいります。

### 2 「地区」に関する制限を除外し、「事業」単位のみでの採択方法への移行

「地域やる気支援補助金」のスキームづくりにおいては、「事業」単位で選定することと、より多くの「地区」が本制度を活用できるよう、そのバランスに配慮いたしました。

これは、住民自治協議会の本格的な始動に当たって、ある程度地域間の公平性を担保する必要性があると考えた結果です。

一方、将来的には地区の限度額を廃止するなど、あくまでも「事業」によってのみ選定していくことが妥当だと考えており、こうした仕組みについて検討してまいります。